



興部高校

# PTAだより

第169号

令和8年6月30日発行

発行 北海道興部高等学校

PTA研修広報委員会

印刷 株式会社 ソーゴ

|      |     |
|------|-----|
| 教育職員 | 12名 |
| 行政職員 | 3名  |
| 生徒数  |     |
| 1年生  | 40名 |
| 2年生  | 10名 |
| 3年生  | 16名 |
| 計    | 66名 |

## 学校と保護者、地域の力を一つに

PTA会長 笹岡彰仁



今年度、PTA会長を務めさせていただきます。笹岡彰仁と申します。一年間、どうぞよろしく

お願いいたします。

興部高校ではこれまで、生徒数の確保という大きな課題に向け、学校、保護者、地域、行政が一丸となり、様々な取り組みを重ねてまいりました。生徒たちは日々の学業に励むだけでなく、地域行事や小中学生との交流活動などにも積極的に参加し、高校の魅力を自ら発信してくれています。また、高校と行政が連携した公

営塾の運営や各種支援事業、地域の声を学校運営に生かす学校運営協議会、在校生の保護者による学校生活の情報発信など、多くの方々の支えと努力が実を結び、今年度は募集定員四十名に対し、四十名の新入生を迎えることができました。この結果は決して当たり前のものではなく、興部高校にかかわる皆様が日頃から学校を温かく見守り、支えてくださっているおかげだと感じております。地域の皆様、学校関係者の皆様、そして子どもたちのために力を尽くしてくださっているすべての方々に、心より感謝申しあげます。

しかし、四十名の入学はゴールではなく、新

たなスタートでもあります。興部高校を選んでくれた生徒たち一人一人が、「この高校に来て良かった」と心から思える学校であり続けるためには、学習環境の充実はもちろん、地域とのつながりを大切にした活動や、生徒たちが安心して挑戦できる環境づくりがこれまで以上に必要だと感じています。もちろん、新入生だけでなく、これまで興部高校を支えてきた在校生へのさらなるよい環境づくりも大切です。

これからも、先生方、保護者、地域の皆様、行政が力を合わせ、生徒たちの成長を支えながら、地域に愛される魅力ある興部高校をさらに盛り上げていきたいと思っています。PTAとしても、生徒たちが充実した学校生活を送れるよう精一杯取り組んでまいりますので、今後とも変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 信頼関係の構築を目指して

校長 古野輝昭



保護者等の皆様におかれましては、日ごろから本校教育活動の推進にご理解とご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。

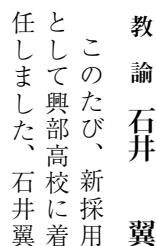
さて、令和八年度は新たに四十名の新入生を迎え、現在は本校で一番大きな学校行事である輝興祭に向けて本格的な準備をしているところです。また、PTA活動においては四月の総会で笹岡会長の新体制のもとで今年度の事業が開始されています。総会では私からの二つのお願いを致しました。一つは、教職員と保護者との信頼関係を構築すること、もう一つは保護者の立場で本校の魅力を地域の皆様に発信して欲しいということでした。

昨年のPTAだよりのなかで、「心理的安全性」について書かせていただきました。生徒集団だけではなく、教職員、保護者、地域の集合体においても心理的安全性が確保されることで生徒の成長に繋がるため、PTAという組織においてもお互いの信頼関係を構築することが大切であるという内容でした。しかしながら、これまでの経験を振り返ると、学校と保護者が一定の信頼関係やこの心理的安全性を構築することは簡単なことではありません。実際に学校と保護者が連絡を取る機会や指導が必要な案件が起きた場合の双方にとって「歓迎できない連絡」が多くを占めます。管理職になってからは日常的な保護者とのコミュニケーションの大切さや、できるだ

け「歓迎できる連絡」を発信しての信頼関係の構築を勧めています。しかし、私自身も担任をもっていた時期を振り返ると日々の業務に忙殺される日々の中でなかなか上手にいかないのが現状です。

そうした中でも、本校の先生方は生徒に寄り添いながら日々生徒一人ひとりの成長につながる教育の実践を目指し奮闘しています。そうした姿は、輝興祭のなかでも垣間見られるかとおもいますが、保護者の皆様におかれましては是非学校へ足を運んでいただき生徒の活動を参観されたり、PTA模擬店へ積極的に参加いただき、本校教職員や他の保護者とコミュニケーションをとることで信頼関係構築の一助となればと思います。小規模校だからこそ、生徒、保護者そして教職員の一人ひとりの役割が大きく、その一人ひとりのウェルビーイングの実現を目指すPTA組織になればと思います。





出身は知床の玄関口である「斜里町」で、大学卒業後に私立高校を三校周りました。今回ご縁があり、同じオホーツク管内に戻り、興部高校に勤められることになったことをうれしく思っております。

採用時の教科は情報なのですが、興部

高校では数学を担当します。数学を教え

るのは約十年ぶりになりますので、感覚

を取り戻すことに時間がかかると思いま

すが、様々な教科とのつながりを意識し

ながら、数学の楽しさを生徒に伝えられ

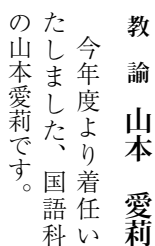
ればと思っています。

生徒の声、生徒の目線を大切にしながら

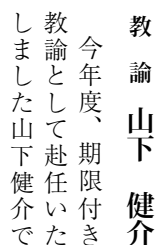
ら、自分自身も成長することを忘れず、

頑張っていきたいと思っておりますの

で、どうぞよろしくお願い申し上げます。



一学年の副担任を務めさせていただきました。教員一年目ということもあり、至らない点も多く未熟な身ではあります。が、生徒たちの成長を全力でサポートしていきたいと思っています。



まずは生徒の皆さんとたくさん関わる  
中で、信頼関係を築いていくことが今の  
目標です。

保護者の皆様にも、安心して任せてい  
ただけるよう、日々努めてまいります。

今後とも、温かいご指導のほどよろし  
くお願いいたします。

す。科目は家庭科を担当させていただき  
ます。

私は幼い頃から柔道をやっています。

柔道は格闘技やスポーツの枠を超え、人

間形成の道として設計されています。

その中で学んできた精力善用・自他共

栄の理念を授業の中で上手く生徒たちに

伝えていけたらいいなと考えています。

私自身至らぬ点もあると思いますが、

これから一年間一生懸命頑張っていく

いと思いますのでよろしく願います。

令和八年度 PTA 役員

# 令和八年度PTA年間活動計画